

『水の路』をたどって自然と文化を体験

(7/25・『ふるさと発見隊』in南丹市美山・美山町)

農業用の用水路など「水の路」をたどり、農業に欠くことのできない水との触れあいを通じて、里山や水田が育む豊かな自然を体験する『ふるさと発見隊』(南丹広域振興局主催)に南丹市内の小学生28人が参加しました。参加者は、美山町内久保地内にある1.3^{km}の用水路を探検。途中のトンネルでは、懐中電灯で辺りを照らしながら進んで行き、用水路のゴールとなった田んぼにたどり着きました。



用水路を元気良く進む子どもたち

「健康増進と親睦に向け懸念イスタッチ

(7/26・南丹市老人クラブ連合会親善交流ゲートボール大会・八木町)

ゲートボールを通じて親睦が深められました



会員の健康維持増進と、親睦を深めることを目的に、南丹市老人クラブ連合会主催の親善交流ゲートボール大会が南丹市八木運動公園で行われました。

大会には南丹市内の老人クラブから28チーム174人が参加。7コートを使用したリーグ戦で争われました。南丹市老人クラブとして初の交流事業となり、これからも様々な形で会員の交流を深めていく取り組みが進められます。

「小畑實さん 国土交通大臣表彰を受賞」

(7/28・水資源功績者表彰・東京都)



賞状と記念品が贈られました

水資源の開発、利用等水資源行政の推進に取り組み、その功績が顕著な団体または個人を表彰する水資源功績者表彰(国土交通大臣表彰)が東京都千代田区の科学技術館で開催され、小畑實さん(美山町高野)が受賞されました。

小畑さんは環境パトロールの実施、水質調査、河川水質保全に係る指導学習会の開催等、水質保全等の啓発活動に中心的な役割を果たされたことが評価されての表彰となりました。

「アスリート・国会議員、そして母として」

(7/22・南丹市体育協会設立記念講演会・團部町)

南丹市体育協会の設立を記念しての講演会が南丹市国際交流会館で行われました。記念講演は、橋本聖子さんによる「アスリート・国会議員、そして母として」と題して、自身の生い立ちから、オリンピックアスリートや国会議員としてのエピソードを交えながら、お話をされました。

橋本さんは、「大きな目標を持ち、そこに近づく努力をすることは、その目標を達成できなかったとしても何かに活かすことができるはず」と話され、会場に詰め掛けた多くの参加者は話に聞き入っていました。



様々な経験を語っていただきました